

## 案内

### イースター（復活日）

キリスト教会には、教会暦がありますが、それによると今年は4月20日がイースターです。イースターはイエス・キリストの復活を記念する、教会暦の中で最古の祝日です。「主はよみがえられた」という信仰は、キリスト教信仰の中核です。キリストの死によって失望し、落胆していた弟子たちが、力強く立ち上がり、宣教活動を開始したのは、この信仰によるのです。またキリスト教の希望は霊魂不滅ではなく、十字架の苦悩と死を克服した復活の信仰に基づいているのです。イースターの日からチャペル正面聖壇の布（オルター・クロス）は白になっています。それは、光、喜び、勝利などを表しています。

### 夕礼拝の Contemporary Worship

今年から学生を中心とするコンテンポラリー礼拝（現代的な音楽や様々な楽器を用いた新しいスタイルの礼拝）が始まります。礼拝チームとして関心のある学生を募集しています。

### 「聖書とキリスト教文化に親しむ会」参加者募集中です！

聖書を学んでみたい方、キリスト教と他の思想、文学、時事問題等との関わりに興味がある方、どうぞ気軽にご参加ください。くわしくは、各キャンパスの宗教センター（青山間島記念館 1階、相模原ウェスレー・チャペル 1階）にお尋ねください。

### 洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。記念に新約聖書スタディ版を差し上げます。

### 「キリスト教活動のしおり 2014」

各キャンパスとも宗教センター、チャペル、キリスト教概論にてお受け取り下さい。

### メンバーを募集しています。

大学ハンドベル・クワイア、大学ゴスペル・クワイア、大学聖歌隊、青山キリスト教学生会に関心のある方は、各キャンパス宗教センターまでおいで下さい。

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切って下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

# 青山学院大学礼拝週報

2014. 4. 21.

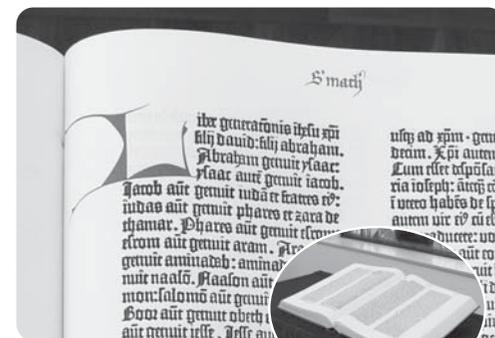
復活節第1週

No. 3

## 聖書の人々 [33]

### 「トマス」 Thomas

トマスはイエスの12弟子の一人です。四つの福音書すべてにその名前が出てきます。しかし、トマスの性格やイエスとの関わり合いを詳しく描いているのはヨハネ福音書だけです。



ゲーテンベルクの「四十二行聖書」  
ファクシミリによる複製版

(宗教センター蔵：相模原キャンパスウェスレー・チャペルに展示中)  
写真は新約聖書マタイによる福音書第1章部分

ヨハネ福音書によれば、トマスは非常に率直な人間であり、重要なところで発言してイエスの貴重な言葉を引き出しています。イエスが十字架への道を覚悟して、どこへ行くのか「その道をあなたがたは知っている」と述べた時に、トマスはどうしてその道を知ることができるのかと問います。その問いへのイエスの言葉は「わたしは道であり、真理であり、命である。」というものでした（ヨハネ福音書 14：1-6）。

また、トマスはイエスの復活を疑い、なかなか信じられませんでした。そこでイエスは自分の傷ついた指とわき腹を見せ、「信じない者ではなく、信じる者になりなさい」と語られました。それに対するトマスの「わたしの主、わたしの神よ」という応答は、懐疑の淵から発せられた深い信仰告白と言えるでしょう（ヨハネ福音書 20：24-29）。

## 今年度の主題聖句

神から受けた純真と誠実によって

(コリントの信徒への手紙 二 第1章12節)